

【2023年度 FD・SD委員会 事業計画】

委員長校 : 甲南大学

副委員長校: 神戸市看護大学

委員校: 芦屋大学、関西国際大学、関西学院大学、聖和短期大学、神戸大学、神戸海星女子学院大学、神戸学院大学、神戸松蔭女子学院大学、神戸女子大学、神戸女子短期大学、神戸親和大学、神戸常盤大学、神戸常盤大学短期大学部、神戸薬科大学、頌栄短期大学、園田学園女子大学、園田学園女子大学短期大学部、姫路獨協大学、兵庫大学、兵庫大学短期大学部、兵庫教育大学、兵庫県立大学 計24校

<目的>

大学コンソーシアムひょうご神戸中長期計画Ⅱ期の柱「3. 県内大学の教育・研究の質を高める多元的学びの提供」の推進に向けて、以下の取組課題について、事業推進を行う。

【取組課題⑥】大学教職員の研修機会の提供と交流の促進

教職員の資質を向上させることを目的とした研修の機会を継続的に提供する。県下の大学等高等教育機関の関係者に研修交流機会を提供することにより、相互の立場で具体的な施策に結びつく議論が行われる、闊達な意見交換の場を創出する。

以上の体制の構築並びに、必要な取り組みは本委員会にて実施する。

<内容>

1. 加盟校間でのFD・SDセミナーの公開

加盟校が自学で開講している多様な研修プログラムを加盟校に開放することにより、加盟校教職員に多様な研修・交流の機会を提供する。教職員の資質向上を図るとともに教職員間のさらなる交流を促進する。

・「大学運営」に関する科目の受講支援等

2. FD・SD情報交換会、セミナー等の開催

加盟校に有益な公開セミナーを実施することで、教職員の資質向上を図るとともに教職員間のさらなる交流を促進する。

・FD・SDトップセミナー等

以上の取組について、運営体制の構築と推進は、中長期計画Ⅱ期5か年において段階的に取り組む。

期中において新規事業やプロジェクト企画の必要性がある場合は、本委員会にて検討して事業推進を行う。

<期待される効果>

大学コンソーシアムひょうご神戸加盟校教職員の資質向上に寄与し、加盟校の担当者間の情報交換・交流や加盟校間での人材交流を促進する場が提供できる。

課題⑥ 大学教職員の研修機会の提供と交流の促進		予算額
取組1	加盟校が実施するFD・SDセミナーの公開	0円
取組2	FD・SD情報交換会、セミナー等の開催	500,000円

【2023年度 FD・SD委員会 事業計画(⑥取組1)】

【⑥取組1】達成目標	各年セミナー5件以上			
【⑥取組1】活動指標	参加者数100人以上/年			
課題⑥	大学教職員の研修機会の提供と交流の促進			
達成目標【⑥取組1-1】	大学間で研修プログラムを共有することで、多様な教職員の学びと交流の場を提供する。			
課題を解決する取組概要【⑥取組1-1】	加盟校間でのFD・SDセミナーの公開			
活動指標【⑥取組1-1】	参加者数100人以上/年			
内容 (計画)	<p>1. 情報収集 Webフォームにて加盟校のFD・SDセミナー(学外公開可のもの)の情報収集を行う。</p> <p>2. 情報提供 加盟校のFD・SDセミナーの情報について、大学コンソーシアムひょうご神戸よりメール周知ならびにホームページ上での公開等により情報共有を行う。</p> <p>3. 定期的な協力依頼 半年に1回程度、加盟校へのFD・SDセミナーの情報提供依頼を実施するなど、適宜、本取り組みへの理解と協力を求める。</p> <p>【参考】2022年度の情報提供テーマ ・「大学におけるジェンダー平等 アンコンシャス・バイアス(無意識の偏見)の解消に向けて」 ・「大学の授業と著作権・個人情報保護」 ・「コロナ禍における授業のハイブリッド化がもたらしたもの —この経験をコロナ後の授業にどう活かすか—」 ・「教育活動の振り返りからの気づきを明日に活かす」 ・「データサイエンス教育FDセミナー」等</p>			
新しい試み等 (事業計画に記載)				
事業収支	収入	支出	収支	備考
	0			
自己評価	【対到達目標】		【対継続性】	
<p>■自己評価基準 (対到達目標)</p> <p>4:当初計画を上回って達成 3:当初計画を達成 2:当初計画をやや下回った 1:当初計画を下回った</p>	<p>■自己評価基準 (対継続性)</p> <p>4:本プログラムは継続すべき 3:本プログラムは継続しても良い 2:本プログラムの継続には改善が必要 1:本プログラムは中止すべき</p>			
理事会からの改善提案 (次年度事業計画に反映)				

【2023年度 FD・SD委員会 事業計画(⑥取組2-1)】

【⑥取組2】達成目標	各年参加者数50名以上		
【⑥取組2】活動指標	FD・SDセミナー開催数3回以上/年		
課題⑥	大学教職員の研修機会の提供と交流の促進		
達成目標 【⑥取組2-1】	大学教育が直面している喫緊の課題に関する情報を共有することにより、高等教育改革推進に関する教職員の意欲を高める。		
課題を解決する 取組概要 【⑥取組2-1】	加盟校教職員を対象とした大学教育等に関する講演会等の開催		
活動指標 【⑥取組2-1】	開催数1回以上/年		
内容 (計画)	<p>大学教育等に関する講演会等の開催 ・テーマと内容(案) 令和4年度大学設置基準等の改正関連</p> <p>2022年10月より大学設置基準等の改正が実施されたが、改正内容への対応等に苦慮されているであろう大学も多々あることが想定される。 そこで、基本的な改正要旨や概要の部分から、主要授業科目、基幹教員、教職協働の推進などの個別のテーマにも焦点をあてた内容で有識者にご講演いただき、加盟校教職員の学びの機会とするとともに、加盟校教職員間での情報交換の促進を図ることとする。</p>		
新しい試み等 (事業計画に記載)			
事業収支	収入	支出	備考
	500,000		取組2-1、2-2 の合計
自己評価	【対到達目標】		【対継続性】
<p>■自己評価基準 (対到達目標)</p> <p>4:当初計画を上回って達成 3:当初計画を達成 2:当初計画をやや下回った 1:当初計画を下回った</p>	<p>■自己評価基準 (対継続性)</p> <p>4:本プログラムは継続すべき 3:本プログラムは継続しても良い 2:本プログラムの継続には改善が必要 1:本プログラムは中止すべき</p>		
理事会からの 改善提案 (次年度事業計画に反映)			

【2023年度 FD・SD委員会 事業計画(⑥取組2-2)】

【⑥取組2】達成目標	各年参加者数50名以上		
【⑥取組2】活動指標	FD・SDセミナー開催数3回以上/年		
課題⑥	大学教職員の研修機会の提供と交流の促進		
達成目標 【⑥取組2-2】	事業終了時、受講者アンケート調査において、「自学の内部質保証活動にとって有益であった」との回答が平均70%以上であることを目指す。		
課題を解決する 取組概要 【⑥取組2-2】	加盟校教職員を対象とした内部質保証システム等に関するFD・SDセミナー等の開催		
活動指標 【⑥取組2-2】	FD・SDセミナー等開催数2回以上/年		
内容 (計画)	<p>内部質保証システム等に関するFD・SDセミナー等の開催 以下2つのテーマと内容にて、計画・実施する。</p> <p>・テーマ① 内部質保証の実質化関連</p> <p>認証評価等において、近年内部質保証が重視されている一方で、加盟校において状況は様々でありながらも、内部質保証の体制作りから実質化など様々なフェーズで対応に苦慮されているであろうことが想定される。 そこで、内部質保証の基本的な考え方の部分から、場合によっては内部質保証における大学での優良事例等のご講演をいただき、加盟校教職員の学びの機会とするとともに、加盟校教職員間での情報交換の促進を図ることとする。</p> <p>・テーマ② データの可視化などIRスキル関連</p> <p>IRにおいて、データ集約の後のデータ分析方法やIR業務全体における効率化など、加盟校ごとに状況は様々でありながらも、課題に感じられている部分が多々あることが想定される。 そこで、特にIR業務担当教職員向けに、IR業務において業務効率化に資するような実務研修を実施し、加盟校教職員の学びの機会とするとともに、加盟校教職員間での情報交換の促進を図ることとする。</p>		
新しい試み等 (事業計画に記載)			
事業収支	収入	支出	備考
	500,000		取組2-1、2-2 の合計
自己評価	【対到達目標】		【対継続性】
<p>■自己評価基準 (対到達目標)</p> <p>4:当初計画を上回って達成 3:当初計画を達成 2:当初計画をやや下回った 1:当初計画を下回った</p>	<p>■自己評価基準 (対継続性)</p> <p>4:本プログラムは継続すべき 3:本プログラムは継続しても良い 2:本プログラムの継続には改善が必要 1:本プログラムは中止すべき</p>		
理事会からの 改善提案 (次年度事業計画に反映)			

2023年度 FD・SD委員会 事業予算

(単位:円)

	予算	各プログラム 予算				委員会 予算		
		取組1		取組2				
		加盟校が実施するFD・SDセミナーの公開		FD・SD情報交換会、セミナー等の開催		内訳	予算額	
		内訳	予算額	内訳	予算額			
収入	会費収入	600,000			500,000		100,000	
	助成事業収入	0						
	受託事業収入	0						
	プログラム収入	0						
	雑収入	0						
	戻入金	0						
	計	600,000		0		500,000		100,000
支出	会議費	110,000			懇親会	100,000	会議費	10,000
	旅費交通費	90,000			講師等交通費	80,000	旅費交通費	10,000
	通信運搬費	10,000					通信運搬費	10,000
	消耗品費	30,000			消耗品費	20,000	消耗品費	10,000
	新聞図書費	0						
	印刷製本費	0						
	光熱水料費	0						
	賃借料	105,000			会場費等	80,000	賃借料	25,000
	保険料	0						
	謝金	220,000			講師等謝金	220,000		
	租税公課	0						
	支払手数料	5,000					振込手数料	5,000
	諸会費	0						
	委託費	30,000					各プログラムHPに係る予備費	30,000
	人件費	0						
	接待交際費	0						
	支払支援金	0						
雑費	0							
計	600,000		0		500,000		100,000	

収入－支出	0
-------	---